



とまこまい広域農業協同組合



北海道森林組合連合会



農林中央金庫

2021 年 10 月 1 日

とまこまい広域農業協同組合

北海道森林組合連合会

農林中央金庫札幌支店

とまこまい広域農業協同組合・北海道森林組合連合会・農林中央金庫の連携企画

道産木材を使用した木製しゃもじプレゼント

～緑の募金箱設置、木製品カタログ設置も同時実施～

北海道森林組合連合会（以下、道森連）および農林中央金庫（以下、農林中金）は、道民の方々に森林の大切さや木の温もりを伝えるべく、共同で様々な木育活動に取り組んでおります。

来たる 2021 年 10 月 9 日～10 日、北海道苫小牧市「苫東・和みの森」における「第 44 回全国育樹祭」開催に合わせ、道民の方々に継続して森を守り育てていく大切さを伝え、道森連および金庫は全国育樹祭開催地を管内とするとまこまい広域農業協同組合（以下、JA とまこまい広域）と連携した企画を実施することといたしました。

本企画は道森連および農林中金より JA とまこまい広域へ「道産木材を使用した木製しゃもじ」を贈呈し、2021 年 10 月 1 日～31 日に JA とまこまい広域が運営する新米取扱店舗にて新米ご購入された方を対象に、応募・抽選制で「道産木材を使用した木製しゃもじ」をプレゼントするものです。また、期間中の JA とまこまい広域の各店舗には、さまざまな「森づくり・人づくり」活動に活かす「緑の募金」箱や、道産木材を使用した木製品をご購入いただけるよう「木製品カタログ」を設置いたします。

記

1 これまでの取り組み

道森連では「地域森林環境教育等活動支援事業」、農林中金では「国産材利用拡大活動」として、これまでも道内の認定こども園への「木のおもちゃ」寄贈や「道民の森づくりの集い」へのブース出展等を通じて、共同で様々な木育^{※1}活動に取り組んでまいりました。

※1 木育とは北海道発祥の言葉であり、子どもをはじめとするすべての人が木を身近に使っていくことを通じて、人と木や森とのかかわりを主体的に考えられる豊かな心を育むことです。

2 本企画の背景

（1）課題認識

森林は「水源の涵養」「国土の保全」「地球温暖化の防止」「木材を始めとする林産品の供給」等の多面的機能を有しており、国民生活および国民経済に大きく貢献しています。これらの森林の持つ機能を持続的に発揮していくためには、「植える→育てる→使う→植える」という森林資源の循環利用が重要です。

また、北海道ではトドマツやカラマツなどの戦後植林した人工林が成長し、本格的に利用可能な時期を迎えていることから、身近な道産木材を積極的に利用する必要があります。現状では、道産木材自給率は 6 割程度の水準ですが、建築材に限ると 2 割程度の低い水準であり、道産木材の活用を拡大する余地が残されています。

また、本企画開催地である胆振東部地域では、2018 年 9 月 6 日に胆振東部地震が発生。特に、厚真町・安平町・むかわ町を中心に大規模な森林被害を受けました。被災した森林を元の姿に戻し、森林の有する多面的機能を回復させるには、相当の年月と息の長い取り組みが必要です。震災から 3 年を経過した現在も森林の再生や林業・木材産業の復興に向けて、森林の造成、林道の復旧、木材安定供給・確保の取り組みなどが進められています。

（２）政府・北海道の取組方針

北海道では 2020 年 3 月に「2050 年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロ」を目指すことを表明し、脱炭素化と地域の活性化や持続可能な地域づくりを同時に進めることで、「ゼロカーボン北海道」の実現を目指しています。政府も 2020 年 10 月に 2050 年カーボンニュートラルの実現を目指すことを宣言しており、森林の二酸化炭素吸収量の確保や炭素の貯蔵効果がある木材の利用拡大を通じた二酸化炭素排出量の削減への貢献に期待がかかっております。

林業・木材産業の成長産業化に向けた取組み推進については、森林づくりを道民全体で支える機運の醸成を図るため、北海道では 2016 年 3 月に「森林資源の循環利用の推進」と「木育の推進」を柱に北海道森林づくり条例を改正しております。条例改正の内容を踏まえ、2017 年 3 月に策定した「北海道森林づくり基本計画」では長期指標として、2036 年度の道産木材の利用量 600 万 m³（2014 年度比+204 万 m³）、木育に関心がある道民の割合 80%（2016 年度比+40%）に増やすことを目指しております。

また、食分野においては、2019 年 3 月に策定された「第 4 次北海道食の安全・安心基本計画」を北海道の「地産地消促進計画」として位置付け、道内で生産した農林水産物及び加工品を道内で消費する地産地消の取組を推進しているところです。2020 年 6 月には北海道鈴木知事が一次産業団体トップとのオンライン懇談会にて、道産農林水産物のコラボシチュー（道産ホタテ・牛乳・野菜で作ったシチューを、道産木材の器に盛りつけ）を食したことに象徴されるように、地域の多彩な食資源の価値や魅力を見直し、暮らしに地域の食材や木材を意識的に取り入れる一次産業全体での地産地消機運が高まっております。

（３）足元のトピックス

2021 年 10 月 9 日～10 日に北海道苫小牧市「苫東・和みの森」にて、「第 44 回全国育樹祭」が開催されます。これは、過去 2007 年 6 月 24 日開催の「第 58 回全国植樹祭」において天皇・皇后両陛下がお手植えされたアカエゾマツなどを、皇族殿下にお手入れしていただくものです（「お手入れ行事」）。「全国育樹祭」は継続して森を守り育てていく大切さを伝える国民的な緑化行事であり、道森連および農林中金では今般の「全国育樹祭」道内開催を契機に森林資源の循環利用の重要性を広く道民の方々に伝えていきたいと思っております。

また、2021 年度より「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行され、10 月 8 日を「木材利用促進の日」、10 月を「木材利用促進月間」として法定化し、国民の間に広く木材利用の促進についての関心と理解を深めることを企図しております。道森連および農林中金では「木材利用促進の日」や「木材利用促進月間」にあわせ、道民の方々に道産木材を選んで使ってもらえるよう、道産木材の良さを発信していきたいと思っております。

３ 本企画内容

道森連および農林中金から JA とまこまい広域に「道産木材を使用した木製しゃもじ」を贈呈し、期間中に対象店舗にて新米を購入（予約含む）された方を対象に、応募・抽選制で「道産木材を使用した木製しゃもじ」をプレゼントいたします。地元で収穫したお米のお供に、長く「道産木材を使用した木製しゃもじ」をご利用いただき、道産木材の温もりを楽しんでいただけることを期待しております。

あわせて、「緑の募金箱」設置により「森林整備などの森づくり」と「子供たちへの木育活動などの人づくり」に繋がりたいと思います。また、「木製品カタログ」設置により道民の方々に道産木材を使用した木製品をご購入いただける機会を提供いたします。

企画内容の詳細につきましては、以下のとおりです。

<企画内容詳細>

対象期間	2021 年 10 月 1 日（金）～2021 年 10 月 31 日（日）
対象店舗	JA とまこまい広域の新米の取扱店舗 A コープ：厚真店、穂別店 金融店：厚真店、白老店、苫小牧店、早来店、追分店、穂別店
プレゼント内容	道産木材（樹種セン）を使用した木製しゃもじ ※プレゼント内容の詳細につきましては後添資料をご参照ください。
プレゼント方法	対象期間中に対象店舗で新米を購入（予約含む）された方に応募はがきをお渡しいたします。2021 年 10 月 31 日までに応募はがきを A コープまたは金融店舗に提出もしくは郵送されたご購入者を対象に抽選を実施し、当選者 200 名様に対して 11 月中を目途に木製しゃもじを発送いたします（当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます）。
その他	森林・木材への理解を深めていただくため、以下の取組み同時実施いたします。 ①「緑の募金箱」設置（対象店舗全店） 様々な「森づくり・人づくり」活動に活かす「緑の募金」箱を設置いたします。 ②「木製品カタログ」設置（対象店舗全店） 道産木材を使用した木製品をご購入いただけるよう「木製品カタログ」を設置いたします。

4 今後の取組み

今後も道森連および農林中金は森林の大切さの発信や、道産木材の利用拡大活動を含む道内森林の「植える→育てる→使う→植える」という資源の循環維持を通じて、森林の「国土の保全」、「水源のかん養」、「生物多様性の保全」、「地球温暖化防止」、「木材の生産」等の多面的機能の発揮を図り、地域の振興と道民の方々の生活の向上に貢献していきます。

以 上

【本件にかかるお問合せ先】

とまこまい広域農業協同組合（松原）	0145-27-2241
北海道森林組合連合会（熊野、菊森）	011-621-4293
農林中央金庫札幌支店（松嶋、小田）	011-241-4218

【ご参考】

とまこまい広域農業協同組合について

住所	北海道勇払郡厚真町錦町 10 番地 2
代表者	宮田 広幸
設立年	2001 年 2 月
事業内容	2001 年に「地産地消」「都市と農村の共生」をスローガンに、1 市 5 町の 6JA（白老・苫小牧・早来・追分・厚真・穂別）が合併して誕生。信用事業、共済事業、営農指導・農業振興事業、販売事業、購買事業など、組合員や地域住民の暮らしに貢献することを目的とした総合事業を展開。
関連 URL	https://www.ja-tomakomaikouiki.com/

北海道森林組合連合会について

住所	札幌市中央区北 2 条西 19 丁目 1 番地 9
代表者	有末 道弘
設立年	1942 年 2 月
事業内容	道内 79 森林組合の連合組織として、森林組合と一体となって『森づくり・地域づくり・人づくり』に貢献し、健全な森林を守り育てるための活動を実施。
関連 URL	http://www.doshinren.or.jp/

農林中央金庫について

住所	東京都千代田区有楽町 1 丁目 13 番 2 号
代表者	奥 和登
設立年	1923 年 12 月
事業内容	JA（農協）・JF（漁協）・JForest（森組）などからの出資および JA バンク・JF マリンバンクの安定的な資金調達基盤を背景に、会員や農林水産業者、農林水産業に関連する企業などへ貸付を行うとともに、最終的な運用の担い手として国内外で多様な投融資を行い会員へ安定的に利益を還元。
関連 URL	https://www.nochubank.or.jp/

とまこまい広域農業協同組合×北海道森林組合連合会×農林中央金庫の連携企画

道産木材を使用した木製しゃもじプレゼント

道内で開催される「第44回全国育樹祭（10/9・10）」や、2021年から新たに制定される「木材利用促進月間（10月）」に合わせて、当JAで10/1～31に新米を購入（予約含む）された方を対象に抽選で200名様に、道産木材を使用した木製しゃもじをプレゼントいたします。

（詳細は「全国育樹祭新米キャンペーン応募はがき」をご覧ください）

地元の新米と合わせて、道産木材を使用した木製しゃもじもお楽しみください!!

また、お米のお供に、長くご利用いただけますと幸いです。

今回プレゼントする道産木材のしゃもじについて

表面



裏面



しゃもじは、北海道産の「セン（広葉樹）」を使用しています。

「セン」は主に高級家具や合板に使用されており、軽く軟らかく加工しやすい木材です。

しゃもじは白く木目がはっきりとしており、滑らかな手触りとなっています。

ぜひ手に取って、木の温もりを感じてください!!

～ロゴマークのご紹介～



「HOKKAIDO WOOD」は道産木材製品のブランド名称です。北海道の森林で産出された木材を用いて、道内で加工された製品を道産木材製品としております。



公式HP



「JForest（森林組合）」は、全国各地で森林づくりと持続可能な木材生産を進めている協同組合です。道内では79森林組合と北海道森林組合連合会が活動しています。

全国育樹祭とは…



2021年10月9日～10日開催予定

皇族殿下のご臨席を仰ぎ、全国植樹祭で天皇・皇后両陛下がお手植えされた樹木のお手入れ行事（苫小牧市・和みの森）や記念式典行事等を通じ、継続して森を守り育てていく大切さを伝える国民的な緑化行事です。道内では34年ぶり2度目の開催となります。



第44回全国育樹祭北海道実行委員会YouTubeチャンネル ↑



とまこまい広域農業協同組合



北海道森林組合連合会



農林中央金庫

道産木材利用の重要性



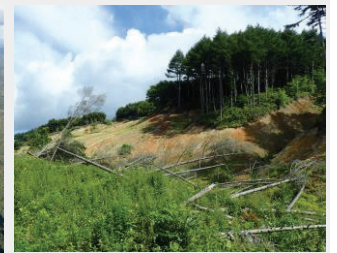
出典：「森林資源の循環利用を担う木材産業」（農林水産省）

(<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/26hakusyo/pdf/5hon1-1.pdf>)

日本は国土面積の3分の2を森林が占める世界有数の森林国です。「国土保全」「水源かん養」「地球温暖化防止」などの森林の持つ多面的機能を継続的に発揮させるためには、「植える→育てる→使う→植える」というサイクル（森林資源の循環利用）が重要です。

胆振東部地震の被害と復旧について

2018年9月6日発生 of 北海道胆振東部地震により、安平町、厚真町、むかわ町などの山の斜面が崩壊し森林も大きなダメージを受けました。北海道庁や北海道森林組合連合会、苫小牧広域森林組合などが一体となり、被災森林の復旧と地域林業の振興に取り組んでいます。



〔写真〕胆振東部地震の被害を受けた森林

(左:全体)…各所に山肌が見られます(右:斜面崩壊地)

地材地消・地産地消のメリットとは…



地域で育った木材は、その地域の風土に最適な質になっています！
地域のとれたて新鮮な食材を味わえます！
地域の生産者の所得向上により地域活性化に貢献できます！

くらしに地域の木材や食材を意識的に取り入れ、より一層の地材地消・地産地消をしませんか？



〔写真〕苫小牧広域森林組合で製作した積み木
(当JAの「生ハスカップ収穫祭」で子供たちが楽しみました)



〔写真〕当JAの特産品
(お米) (メロン)



とまこまい広域農業協同組合



北海道森林組合連合会



農林中央金庫